



NO.510

だま
騙されないで！〜還付金詐欺にご注意〜
最近また、保険料や税金などを還付するという電話が多数かかっています。

相談 「市役所の保険年金課の職員を名乗る男性から『健康保険料の払い戻しがあります。申請書を緑の封筒で送りましたが、届いていませんか』と電話がかかってきました。届いていないと言うと、『締め切りが今日の午前中なので、携帯電話の番号を教えてください』と言われた。不審に思ったので教えずに電話を切った。すぐに市に問い合わせると、保険年金課という課はなく、保険料の還付の話もないことが分かった」

払い過ぎたお金を返還すると言ってお金を騙し取る、還付金詐欺が横行しています。相談者の場合、相手の話を信用せず電話を切ったので被害に遭いませんでした。実際に本市でも多くの被害が発生しています。「お金が戻ってくるのなら」という心理をついた悪質な詐欺です。

と電話をかけてきます。「本日中ならATMで受け取りが可能なので急いでください」などと言葉巧みに金融機関やコンビニのATMコーナーに誘導し、携帯電話でATM機の操作を指示します。言われるままボタンを押していくと、自分の口座から相手の口座にお金が振り込まれてしまいます。ATMの操作に不慣れな高齢者が狙われているようです。万が一、振り込まってしまった場合、できるだけ早く振込先の金融機関や警察に連絡してください。しかし、一度払ってしまったお金を取り戻すことは困難です。

ATMで還付金は受け取れません。また、公的機関の職員が「ATMで還付金が受け取れる」と連絡することはありません。「お金が返ってくるので、携帯電話を持ってATMへ」と言われたら、それは詐欺です。すぐに電話を切りましょう。不審に思ったときは、消費生活センターや警察に相談しましょう。

消費生活センター(ステーションNビル3階) ☎753・5555



認知症について

Q 認知症の主な症状は物忘れです。お金の勘定ができない、物を失くしてはいつも探し物をしている、昨夜のおかずを覚えていないなどの症状が見られたら認知症の可能性が高いと思います。その症状が少しずつ進んでいき、普段の生活ができなくなります。

A その中で一番多いのがアルツハイマー型認知症です。物忘れがあるのにそれを認めず、言い訳をする、質問に答えられないとすぐに人に聞く(振り返り)などが見られるのが特徴です。レビー小体型認知症もよく見られます。子どもなどの人間や動物など、見えないはずのものが見える(幻覚)ことや誰かに物を盗られる、カメラで監視されているなどの妄想が初期からみられるのが特徴です。いろいろな薬で思わぬ反応が見られます。

そのほか、脳血管障害による認知症や、慢性硬膜下血腫、水頭症などの手術などで治療可能な認知症、甲状腺機能低下症やビタミン欠乏、梅毒などの内科的な治療で改善が見込める認知症もありますので、精神神経科、脳神経内科、脳神経外科、老年病内科などを受診することをお勧めします。ご本人が受診することを拒否されたり、ご近所に認知症のように見えるがどこにも受診されていないような方がおられましたら、認知症初期対策チームが対応することも可能ですので近くの地域包括センターなどにご連絡ください。ご家族だけで専門医に代理受診されるのも良いと思います。物忘れの進行を完全に止めることはできませんが、進行を緩やかにできる薬はありますし、認知症の方にはみられる、怒りっぽくなったり、幻覚が見える、夜眠らない、暴力を振るうなどの行動異常も投薬や環境調整で対応が可能な場合が多いので、専門医にご家族だけでも受診されることをお勧めします。

池田市医師会

